

【参加者募集】 「Hack My Tsukuba 2019 #1」



～「データ×市民の力」で地域社会の課題を解決！～

つくば市は、市が保有するデータを活用して地域社会に役立つ解決策を市民とともに考えるため「Hack My Tsukuba」を開催します。

第1回目は、『誰もが取り残されず、自分らしく生きるまち』をテーマに、株式会社ウェルモの鹿野CEOによる講演やグループディスカッションを行います。イベントの概要は、別紙チラシをご覧ください。

日時 令和元年（2019年）7月27日（土）10:00～17:00（9:45開場）

場所 つくば市役所2階 職員研修室

プログラム

テーマ 『誰もが取り残されず、自分らしく生きるまち』

(1) 特別講演 株式会社ウェルモ 代表取締役CEO 鹿野 佑介氏

(2) グループディスカッション

2030年代の未来像を見据え、主に高齢者福祉に係る課題の解決に取り組みます。

・様々なコミュニティによる支え合いの中で、充実した医療や介護、必要な目配りや支援などの頼れる福祉が地域に行き届いている。

・一人ひとりが健康を大事にしながら、様々な場面で社会に参画し、生涯現役で活躍している。

(3) 発表

対象 ・地域の課題解決に取り組んでみたいと思う方

定員 40名(事前申込・参加費無料)

申込方法 市ウェブサイトの申込フォームに必要事項を入力(7月26日(金)まで)

【つくば市のウェブサイトで「Hack My Tsukuba 2019」を検索】

共催 筑波大学、つくば市

<参考> 今後のスケジュール(1回のみでも参加可能、テーマは3回共通)

第2回 令和元年（2019年）10月26日（土）

第3回 令和元年（2019年）1月25日（土）



市HPはこちら



入場無料
定員 40 名

Hack My Tsukuba 2019 #1

誰もが取り残されず、自分らしく
生きるまち「つくば」を目指して

2019年7月27日 土

10:00～17:00 (開場▶9:45)

つくば市役所 2 階職員研修室

※託児あり(要事前予約)



かの ゆうすけ
鹿野 佑介

株式会社ウェルモ 代表取締役 CEO

大阪府豊中市出身。東京にて人事領域の IT コンサルタントとして勤務後、一部上場企業人事部へ。その後、仙台から東京、福岡まで、計400 法人を超える介護事業所にてボランティアやインタビューを実施し、福祉現場の働きがいに課題を感じて2013年ウェルモを創業。Forbes JAPAN 2018 NEW INNOVATOR 日本の担い手99 選出。経済産業省主催ジャパン・ヘルスケアビジネスコンテスト2019にて最多受賞。経済産業省 オープンデータラウンドテーブル、つながるデータで築く未来、総務省 データアカデミー、地域 ICT 利活用普及促進セミナー、文部科学省「Society5.0 に対応した高度技術人材育成事業」にて、スマートライフケア IoT 事例講義等で講師を務める。

つくば市が保有するデータを活用して、地域社会
に役立つ解決策を一緒に考えてみませんか？

Hack
My
Tsukuba



問い合わせ

筑波大学公共イノベーション研究室
hkawashima.lab@gmail.com
つくば市情報政策課

共催

筑波大学・つくば市

申し込み

<https://www.city.tsukuba.lg.jp/kankobunka/event/1004682.html>

